

[目次]

2016年3月号

特集

国際光年総括シンポジウム

「宇宙からの光」総括シンポジウム；はじめに（縣 秀彦） 2

【口頭発表】The International Year of Light (Sze-leung Cheung) 3 / 国際光年と日本（山岡 均） 11 / 国際ダークスカイ協会東京支部の光害啓発活動（越智信彰） 14 / JAAA 国際ひかり年の取り組み（田中千秋ほか） 20 / アイドルマスター シンデレラガールズとの公式コラボ企画について（友田 哲） 23 / 天文学とアートのコラボレーション（大西浩次） 24 / 天の光・地の灯（池田晶子） 26 / 国際光年を振り返って（高梨直紘、「光図」制作委員会） 31 / 宇宙と光のことを伝える国立天文台の国際光年活動（内藤誠一郎） 33 / 博物館における国際光年活動事例報告（塚田 健） 35 / スマートフォンアプリを用いた夜空の暗さ分布の測定（亀谷和久ほか） 37 / 44年前の光害反対運動に奔走された箕輪敏行先生（小川誠治） 39 / 国際科学映像祭での国際光年の取り組み（波田野聡美） 42 / 日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市（国分寺市政策部市政戦略室まちの魅力発信担当） 44 / GIGASTARの技術を用いた実践報告と今後の展望（小林 弘、間瀬康文） 46

【パネルディスカッション】次の一步を考えよう！（縣 秀彦、嶺重 慎） 48

【ポスター発表】火星大接近 2018/2020 キャンペーン企画案（飯島道行、鈴木雅晴） 65 / 「宇宙からのひかり」写真展（高島規子） 67 / ハッブル宇宙望遠鏡 25 周年（縣 秀彦ほか） 68 / 君もガリレオ！（縣 秀彦ほか） 70 / 国立天文台野辺山における地域連携事業の紹介（衣笠健三ほか） 71 / Sky Quality Meter (SQM) を用いた南極・昭和基地での夜空の明るさ観測（廣木颯太郎） 73 / 夜空の明るさ測定における Sky Quality Meter および Dark Sky Meter の有効検証（小野間史樹ほか） 74 / 電波領域での光害（齋藤泰文ほか） 76 / 「触ってわかる」ツールを用いたUD 天文解説（大江尚子） 78 / 目に見えない世界を感じる（須藤美沙） 80 / 天文学は私たちの文化（大西浩次） 82 / 伝統的セタライトダウン 2015 キャンペーン（檜木梨花子） 85

「宇宙からの光」総括シンポジウム；おわりに（飯塚礼子） 87

連載

書評

情報コーナー

宇宙を観じる生活を！（29）～黄華堂通信より～	黄華堂	88
アマチュアが拓いた現代天文学	綾仁一哉	90
2016 年度 天文教育普及研究会 会長・運営委員・会計監査委員の選挙公示	選挙管理委員長	91
2016 年天文教育普及研究会年会のお知らせ	寺藺淳也	93
会合やイベント	編集委員会	95
最近出版された天文関連書	編集委員会	96
事務局からのお知らせ	事務局	97

編集部より

本号は、「国際光年 2015 「宇宙からの光」」の総括シンポジウム（2016 年 1 月 11 日、東京理科大学にて）の集録原稿を特集として掲載しました。昨年どんな活動が行われたのか、私達

はそこから何を学んだのか、次にどう繋げていくのか等を振り返ったり、考えたりする時、本特集がご参考になれば幸いです。

2016 年 3 月 編集委員長 松村雅文